



2012/9/16

写真：実証試験家屋周辺と屋敷林

# 除染前の線量地図

測定日 2012/7/8

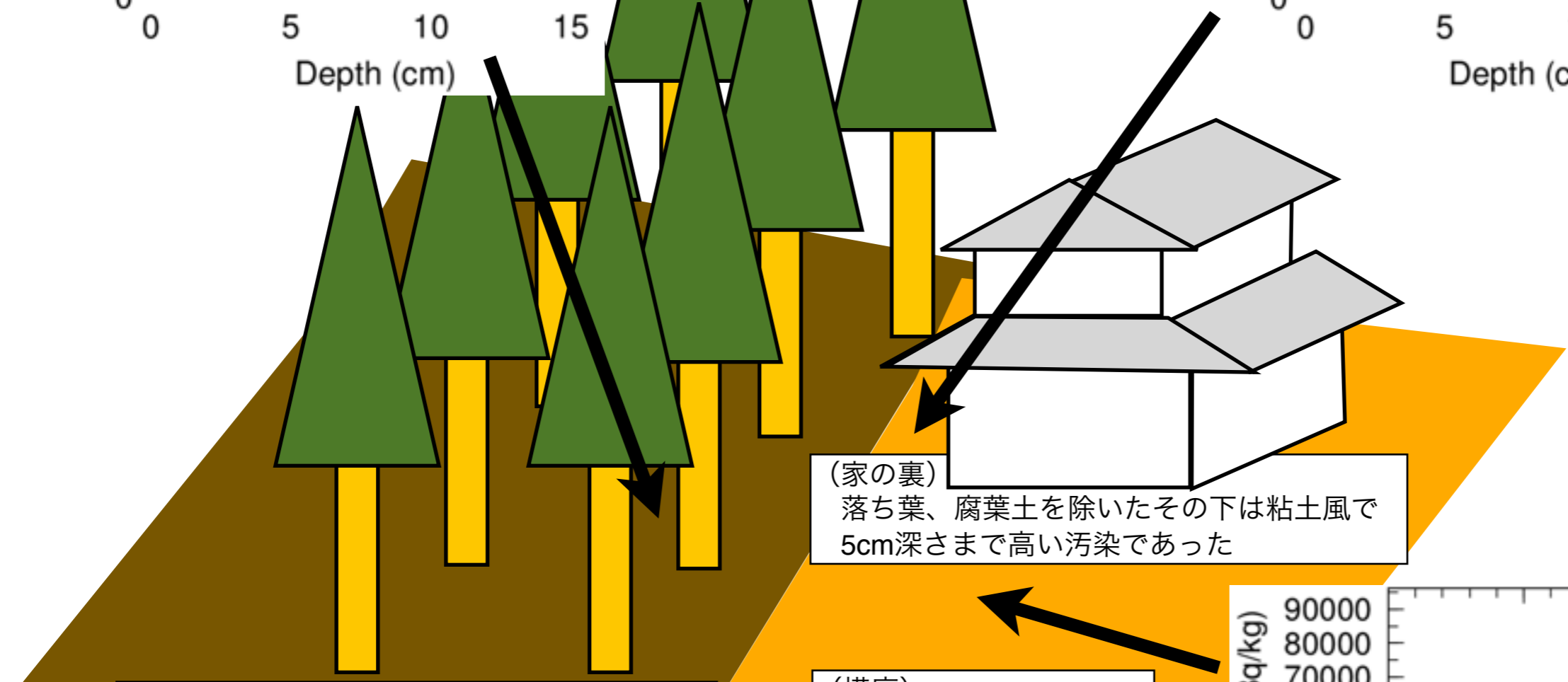
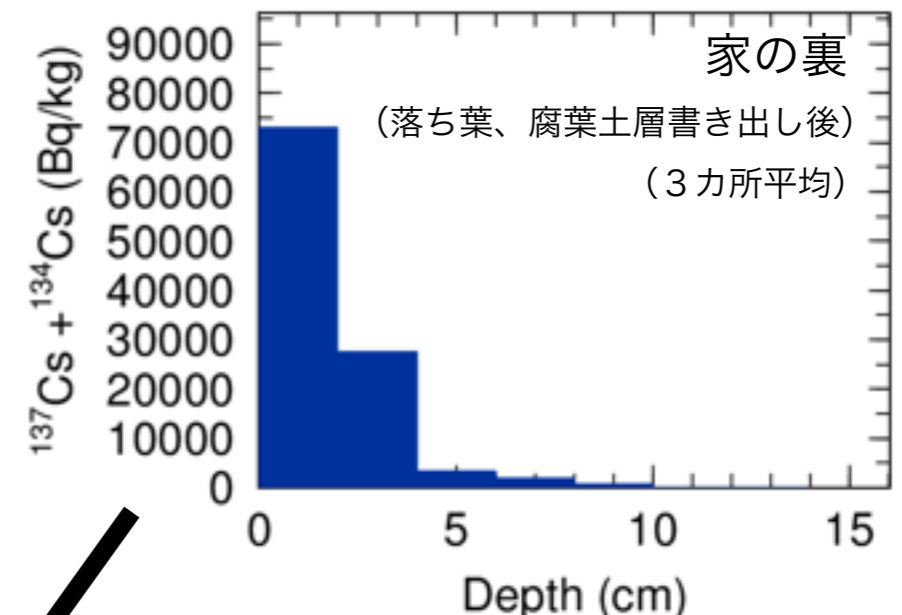
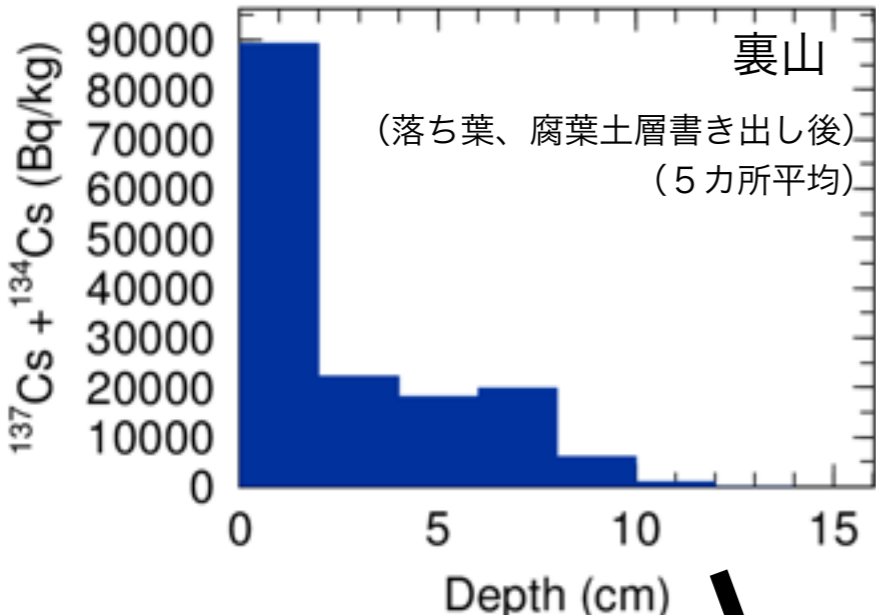


測定器 アロカtcs171  
測定者 野々垣、岩瀬

ふくしま再生の会

# 除染前の屋敷林周りの土壤汚染

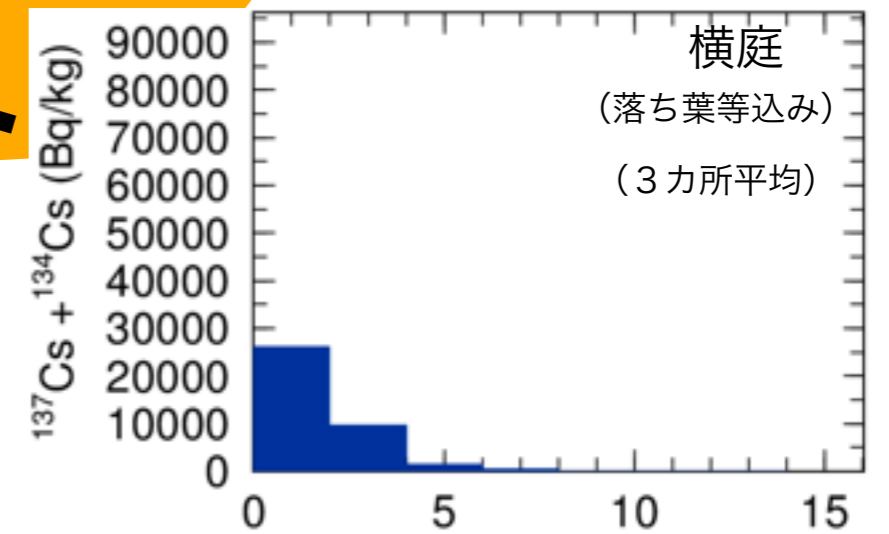
測定2012/9/8

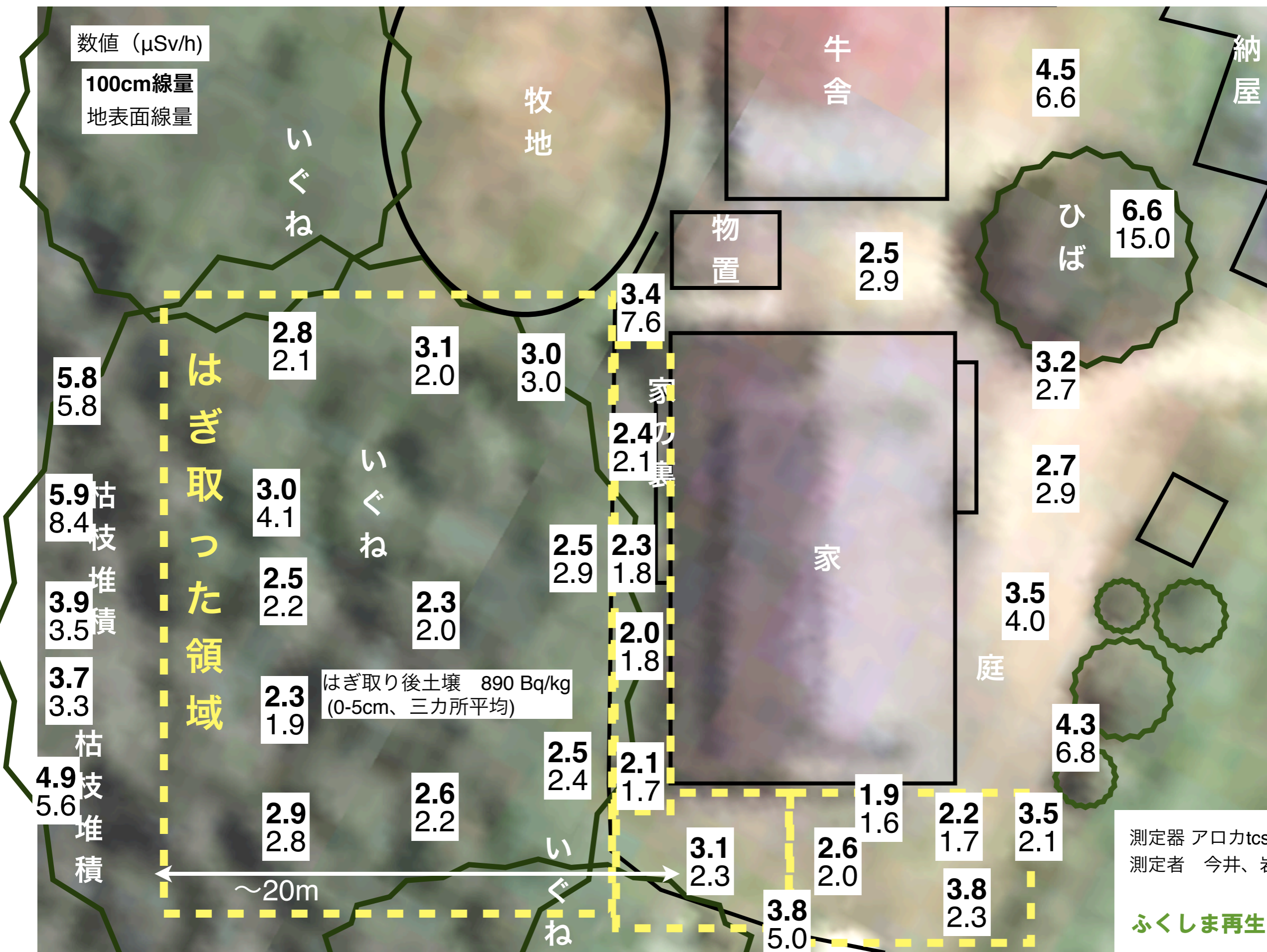


(裏山：杉の屋敷林)  
落ち葉、腐葉土を除いたその下は黒土であり  
およそ10cm深さまで高い汚染であった

(家の裏)  
落ち葉、腐葉土を除いたその下は粘土風で  
5cm深さまで高い汚染であった

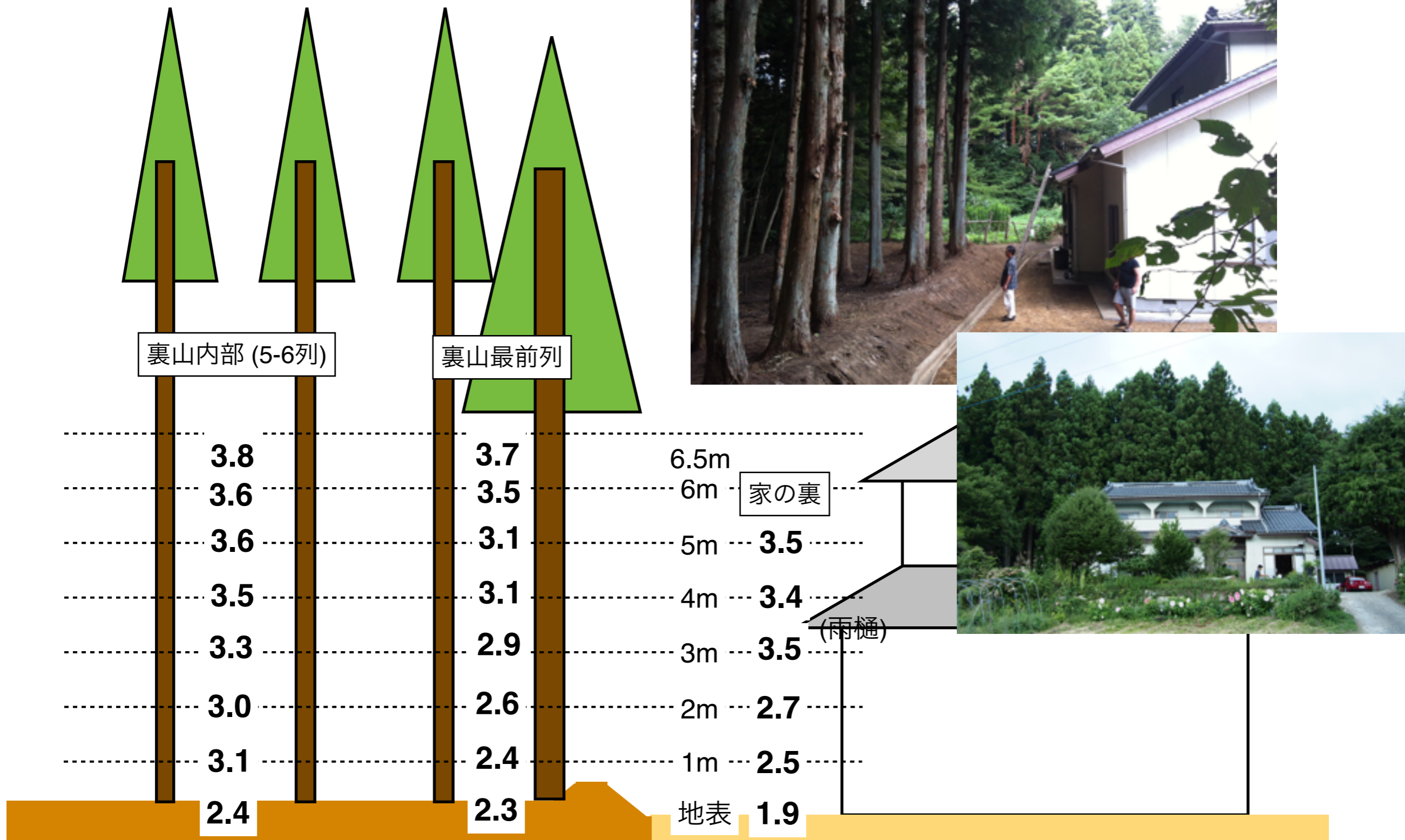
(横庭)  
一般的な汚染で  
5cm深さまで汚染





測定器 アロカtcs172  
測定者 今井、岩瀬

# 裏山除染後の高さ方向線量 於比叢



はぎ取り後土壌 890 Bq/kg (0-5cm、三カ所平均)

杉の葉に近づくほど線量の上昇が見られるため  
 いぐね（屋敷林）の汚染による地上での線量上昇が考えられる。  
 杉の葉を減らすことによりさらに線量低減が見込める。  
 いぐね一本を伐採し、杉の葉および木材の汚染分布を調査予定。

